

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスMIRAIE			
○保護者評価実施期間	令和8年2月10日	～	令和8年2月28日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26名	(回答者数)	23名
○従業者評価実施期間	令和8年2月18日	～	令和8年2月25日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数)	10名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月2日 作成			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さま一人ひとりの特性や状況に応じた支援を大切に、安心して過ごせる環境づくりと丁寧な関わりを通して、落ち着いて通所できる支援を行っております。	個別支援計画をもとに、お子さまの様子や気持ちの変化を日々確認し、支援前後の打合せや記録を通じて職員間で共有しております。また、その日の状態に応じて活動内容や関わり方を柔軟に調整することで、安心して過ごせる環境づくりに努めております。	これらの取組を踏まえ、今後はお子さまの成長や変化について、保護者さまにもより具体的に分かりやすくお伝えできるよう、記録内容や情報共有の方法を見直し、支援の見える化の充実を図ってまいります。
2	保護者さまとの連絡や情報共有を大切に、相談しやすい関係づくりを通して、安心してご利用いただける体制の構築に努めております。	電話やLINE、送迎時のやり取りなど複数の方法を活用し、必要に応じて速やかに連絡・相談対応を行っております。また、日々の様子や気になる点についても、保護者さまと丁寧に共有するよう努めております。	これらの関係性を基盤とし、後は支援の意図や個別支援計画とのつながりについても、より分かりやすくお伝えできるよう、面談やおたより等を通じた説明の充実にも努めてまいります。
3	活動内容や生活環境に工夫を取り入れ、お子さまが楽しく安心して通所できる環境づくりを行っていることが、満足度の高さにつながっていると受け止めております。	活動が固定化しないよう、季節行事や外出、室内活動をバランスよく取り入れるとともに、お子さまの特性やその日の状況に応じて過ごし方を調整しております。また、落ち着いて過ごせる空間づくりにも配慮しております。	これらの取組を継続しつつ、後は活動のねらいや支援上の意図について、保護者さまにもより分かりやすく伝えるよう、発信内容の工夫と情報提供の充実を図ってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流や、きょうだい支援、保護者さま同士の交流機会については、実施状況や内容が十分に伝わりにくい面があると受け止めております。	お子さまの特性や安全面、ご家庭の状況に配慮しながら実施を検討しているため、交流機会が限定的になりやすく、また開催方法やご案内の仕方においても工夫が十分ではなかったことが背景にあると認識しております。	今後は、お子さまやご家庭の状況に応じた無理のない形で交流機会を検討するとともに、保護者さまやご家族さまが参加しやすい開催方法や周知方法の見直しを行い、交流機会の充実に努めてまいります。
2	個別支援計画に基づく支援は行っておりますが、日々の活動とのつながりや支援内容の意図について、保護者さまにより分かりやすくお伝えしていく必要があると受け止めております。	日々の記録や口頭での共有は行っておりますが、支援の目的や個別支援計画に基づく取組内容まで、具体的に言語化してお伝えする機会が十分ではなかったことが背景にあると認識しております。	今後は、連絡帳や送迎時の共有、おたより、面談等を通じて、支援のねらいや計画に基づく実践内容をより具体的にお伝えし、保護者さまにとって分かりやすい情報共有に努めてまいります。
3	非常時対応や避難訓練、事故防止・感染症対策等については取組を行っておりますが、実施内容が保護者さまに十分伝わりやすい形になっていない面があると受け止めております。	各種マニュアルの整備や訓練は実施しておりますが、その内容や実施状況を保護者さまへ継続的に伝える機会や方法が十分ではなかったことが背景にあると認識しております。	今後は、避難訓練や安全対策、感染症対応等について、おたよりや掲示、日々の発信等を通じて定期的にお知らせし、保護者さまの安心につながる情報発信の充実に努めてまいります。